

指定管理評価表(尼崎市墓園)

平成31年3月31日現在

| | | | | |
|------------------|---|----------|----------|----------|
| 施設概要 | 尼崎市弥生ヶ丘墓園(尼崎市弥生ヶ丘町2-1) 尼崎市西難波墓園(尼崎市西難波町2) 開園時間: 閉園時間はありません。 施設設置目的: 市民の宗教的感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から設置される施設 事業内容: 墓園の草刈りやゴミ拾い等を行うことにより墓園を美しく保つことを目的としている。 | | | |
| 指定管理者の名称 | 公益財団法人 尼崎環境財団 | | | |
| 指定期間 | 平成26年4月1日～平成31年3月31日 | | | |
| 業務概要 | 墓園利用者の手続き・相談業務 墓園施設の維持管理業務 | | | |
| 利用状況等 | 項目名 | 平成30年度 | 平成29年度 | 平成28年度 |
| | 区画数 | 6,552 区画 | 6,474 区画 | 6,474 区画 |
| | 使用率 | 97.91 % | 98.38 % | 99.09 % |
| | | | | |
| 所管課・所管課長名 | 健康福祉局保健部生活衛生課 西村邦子 | | | |
| 評価対象期間 | 平成30年4月1日～平成31年3月31日 | | | |

| 評価項目 | 説明 | 評価 | 評価コメント |
|-----------------------|-------------------------------|----------|---|
| 1 サービスの質の維持・向上 | | B | 墓地年間使用料の対象者が年々増加している中で、未納者への対応や墓地募集事務も円滑に実施するなど、利用者へのサービスの質を維持できている。 |
| 自主事業・指定事業 | 計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか | | |
| サービス向上 | サービス向上の取組みがされているか | | |
| 施設利用者数 | 施設利用者の掘り起こしがされているか | | |
| 利用者要望の把握 | 利用者要望の把握がされているか | | |
| 事業計画性、透明性 | 事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか | | |
| 住民・利用者の参画 | 住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか | | |
| 2 適正な施設の管理 | | A | 地震や台風の緊急時において、墓地利用者への迅速な連絡対応や被害箇所の迅速な応急措置の実施など、墓園の管理者として非常に適切な対応を行った。 |
| 施設保守・管理 | 施設の保守、管理が適正に実施されているか | | |
| 職員体制 | 合理的な配置か、責任体制が整った配置か | | |
| 危機管理 | 事故・緊急時の体制が十分に整備されているか | | |
| 個人情報管理 | 個人情報の管理が適正であるか | | |
| 職員研修 | 職員研修が十分に実施されているか | | |
| 3 収支・経費節減 | | C | 今後さらに費用の透明化を図ることとする。 |
| 収支状況 | 収支の状況が適正かつ良好であるか | | |
| 経費節減の取組 | 経費節減の取組みがされているか、 | | |
| 4 指定管理者の経営状況等 | | B | 適正な会計手続きがなされている。経営状況も概ね良好である。 |
| 会計状況 | 適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による) | | |
| 経営状況 | 経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による) | | |
| 5 その他 | | B | 文書等は、適切に管理されている。 |
| 文書等の管理 | 文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか | | |
| 評価の実施 | 内部評価を実施しているか | | |

| 指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容 | 左記に関する取組状況とその取組に対する評価 |
|--|---|
| ・ごみステーションのごみ回収、参道のごみ回収を定期的に行い、墓園内の美化に努める。 ・参道の除草、植木の剪定、薬剤散布等を行いながら、美しい墓園を保つよう取り組む。 ・トイレ、休憩室の清掃を行い、墓参者が気持ちよく利用できるよう清潔に保つ。 | ごみ回収が適正回数以上に行われており、参道も除草ができていた。側溝や排水枡についても、定期的に清掃・改良が行われていた。 樹木の剪定やトイレの清掃も定期的実施している。 墓園全体について計画的に、また状況に応じた作業を実施し、墓園の美化も図れている。 |

| 総合評価 | 総合評価の理由、今後の課題等 |
|------|--|
| B | 墓地利用者の各種手続きや使用料の収納対策を行いながら、墓地募集事務も確実に遂行するなど、適正な事務を行っていることに加え、災害時の応急措置や墓地利用者へ迅速な対応など緊急時の対応なども丁寧に実施している。今後も、墓地使用料の対象者が増加していくため、より一層の効率的な事務及び作業を行っていく必要がある。 |

※ 評価は、A～Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1～5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A: 非常に良好である又は非常に成果があった。 B: やや良好である又はやや成果があった。 C: 取組状況の水準が普通である。

D: やや改善の余地があった。 E: 多くの改善すべき点が見受けられる。